

ペットリフォーム事例

広島市 Kさま邸(築30年)



▲爪とぎで壁が傷まないよう傷つきにくいキッチンパネルを腰壁に張って対策しました。窓は遮熱ペアガラスで断熱効果もアップ



▲一部屋丸ごと猫専用のキャットルームに。キャットウォークの配置は猫ちゃんの性質も考慮し打ち合わせを重ねて決定しました

「ペットと暮らす家庭が増え、同じ空間で過ごす時間が増えた一方で、ペットに関する新たな悩みも出てきています」と語るのは、タナカ住建の田中社長。今回ご紹介するKさま邸では、3匹の愛猫との生活に課題がありました。

先住猫と新入り猫が折り合わず、家中にマーキングされてしまい、その強い臭いに悩まされていたKさま。また、爪とぎが激しくなり、床や壁が傷だらけになるという問題にも直面していました。

専用部屋には傷がつきにくい建材を使用し、キャットウォークも取り付けて、猫たちが伸び伸びと過ごせる環境を整えました。Kさまは「リフォーム後は猫たちが落ち着き、問題行動も減り、家全体がとても静かになった」と話され、ご夫婦ともにリビングでゆったり過ごせる時間が増

えたと喜んでいました。田中社長はさらに「ペットとの暮らしがうまくいくためには、住まいの環境が非常に重要です」と、ペットと家族が共に快適に過ごせる空間づくりの重要性を語ります。

ペットも家族も笑顔になれるリフォームで、理想の住まいを実現してみませんか？



猫も家族もストレスフリーに！
伸び伸び過ごせる専用キャットルーム



愛犬・愛猫と心地よく暮らすためのリフォーム術
家族とペットがもつと幸せに
近年、ペットと暮らすためのリフォームが増えています。そこで、ペット関連のリフォーム実績が豊富なタナカ住建に参考にしたリフォーム事例とリフォーム術を取材してきました。

この人に聞きました

株式会社タナカ住建
田中 健太郎社長



ペットのお悩みは、リフォームで改善することが可能です。お気軽にご相談ください。



ペットの悩み別

リフォーム術



by タナカ住建

落ち着きがなくて困る



専用スペースを作っあげる

ペットは自分だけの場所があると安心できます。独立した子どもの部屋を、ペット専用の部屋にするケースも。キャットウォークを設置すれば運動不足解消に。

ニオイが気になる



エコカラットの脱臭力で対策を

壁に脱臭効果に優れたエコカラットを使用すると、ペット特有のにおいが軽減できます。おしゃれなデザインも多いので部屋のアクセントにも◎。

鳴き声大きい



防音効果のある内窓を設置

今ある窓の内側にもう一つ窓を付けることで防音効果がアップします。また、防音性能の高い壁材もあるのでリフォーム会社に相談してみましょう。

フローリングが滑る



滑りにくい素材選びで安全に

ペットの歩きやすさや足腰への負担を考慮したペット対応フローリングを使うと安全です。汚れたら取り換えられるフロアタイルもおすすめ。

ドアが開けっ放し



ペット用ドアで冷暖房費も節約

ペット専用のドアを取り付けると、ドアを開けっ放しにしないで済むので室温変化を最小限に抑えられます。ひっかき傷でドアが傷むのを防げるメリットも。

爪とぎで壁が傷だらけ



手の届く高さまで傷つきにくい腰壁に

ペットによるひっかき傷がつきにくい壁材で腰壁を張れば、爪とぎでクロスがボロボロになるのを防げます。キッチンパネルの使用もおすすめです。



▲建て替え前の家は窓が大きく、冬の寒さが悩みでした

▶窓を小さくし、2階の採光部は木目調スクリーンで外の視線をシャットアウト



▲キッチンがスタイリッシュなカラーのパナソニック「L-CLASS」を採用



▲洗濯、アイロン、洗濯物畳みが一か所で完結するランドリールームで家事効率もアップ



▲光を取り入れるライトコート。アオダモの樹が季節の移ろいを伝えます



▲地下駐車場から直接室内に。2階へ向かう階段もオープンな仕様



▲ライトコート（採光のためにつくられた中庭）に面した窓から入る光で明るいLDK。リビングテーブルとテレビ背面を照らすスポットライトは調光式で、シーンに合わせて雰囲気演出できます

Kさまがタナカ住建と初めてご縁を持ったのは、20年前に家をリフォームしたときでした。それ以来、修理やメンテナンスを迅速に対応してもらっていたと言います。

窓越しの視線が気になるという悩みに対し、同社は外窓を小さくしつつ中庭から光をたっぷり取り込むプランを提案。開放感と安心感を両立させた住まいに仕上がりました。

Data 広島市 Kさま 施工面積／3階建て 約181㎡

Owner Voice

ライトコートからスケルトン階段にかけて開放感があり、家の中がとても広く感じます。また、家全体の断熱性能が高まったので、部屋間の温度差がないのも快適です。窓を極力小さくしていただいたおかげで、外の視線を気にせずにリラックスできるようになったのもうれしく感じています。

STORY 家づくり
〈施工〉
株式会社 タナカ住建
(広島市 Kさま邸)

建ててからの付き合い合いも大切だから。
安心感と開放感が両立する
ライトコートのある家

リフォーム事例の詳細は
こちらからチェック



私たちにお任せください！

安佐北区の工務店

タナカ住建の魅力を発見

スタッフの対応と提案力に定評があり、
リフォームした人がまたここにお願いしたいと思う
リフォーム会社「タナカ住建」の魅力を探ります。



リフォーム一筋49年！

安佐北区を中心に地域に密着してリフォームを行う工務店。創業49年、施工件数9,000件以上の実績で積み重ねてきた高い技術と信頼性があります。



安心の施工品質

工事前にはスタッフ・職人が集まり、お客さまへ挨拶を行います。現場確認や情報共有、検査を徹底しているため、工事を安心して任せられます。



有資格者が在籍

二級建築士や二級建築施工管理技士、インテリアコーディネーターなどの資格者が多数在籍。豊富な経験で、様々なリフォームに全力で対応してくれます。



アフターフォロー

他社にはない細やかなアフターフォローを実施。工事の大小に関わらず5年保証を完備、工事後の定期点検も実施するので安心が長続き。



建設業許可番号
広島県知事
(般-4)第12914号



株式会社タナカ住建 ☎0120-920-012

タナカ住建



【お問い合わせは】

〒739-1741 広島市安佐北区真亀1-25-2 定休日／毎週水曜日・第2日曜日 営業時間／AM9:00～PM6:00 <https://tanakajuken.com/>

コラム

編集長のひとりごと

リフォームは建設業許可を受けた会社に依頼すべし

●リフォームに建設業許可はいらない？

建設業を営むには、国土交通大臣または都道府県知事による「建設業許可」を受ける必要があります。許可を受けるには5年以上の建設業の実務経験などが求められ、実績のない会社は取得できません。建設業許可を受けているということは、建設に関する実績や技術者を有しているという証となります。

しかし、意外と知られていないことですが、一般的なリフォーム工事（500万円未

満、建築一式工事の場合は1,500万円未満）は軽微な工事とみなされ、建設業許可は不要とされています。そのため、リフォーム会社の中には建設業の許可を得ていない会社も少なからず存在するのです。

●リフォーム会社を選ぶときは建設業許可の有無を確認しよう

無許可のリフォーム会社を選んでしまうと、建築の知識や技術不足が原因で施工不良

や思わぬトラブルに見舞われることも…。近年急増しているリフォームのトラブルも、無許可の会社が増えたことが原因の一つと言われています。

見積りだけの安さだけでリフォーム会社を選んだところ、後から無許可の会社だとわかった、というケースも少なくありません。リフォーム会社を選ぶときは、必ず事前にその会社が建設業の許可を受けているかどうかを確認することをおすすめします。

